

学校だより

翔 空

No. 15 平成24年 7月 9日 (月)
郡山市立喜久田中学校長 大堀 昌弘

「翔空」の由来

校舎のシンボル壁画である「空へ」を受け、風光明媚なこの学舎から、希望に燃え、限りない空へ、力強く翔んでほしいという願いを込めて、翔空の碑ができた。

〔屋内プールでの指導について〕

今週、市教育委員会が手配した屋内プールの授業が実施されます。以前お知らせした内容とは若干変更が出ましたが、水曜日(11日)の午前中にユラックスの屋内プールで全校生が水泳の授業を受けます。詳細は、以下の通りです。

8:00 学校出発(男子101名)

※ 9:10~10:00 水泳の授業
(クロールと平泳ぎを中心とした内容)

9:30 学校出発(女子88名)

11:00 学校到着(男子101名)

※ 10:40~11:30 水泳の授業
(上記、男子の指導内容と同様)

12:20 学校到着(女子88名)

バス移動に時間が取られ効率的ではありませんが、1年~3年まで、男女に分けて実施するこゝろで、有意義な時間にしていただくと考えております。指導上不足している部分は、ピデオ等による補助教材の準備等より補って参ります。ご家庭での水着の準備等よくお願いします。なお、17

日(火)に第2回目(火)が予定されております。(出発時間等ほぼ同じです。)

保護者会参加ありがとうございました!

大変遅くなりましたが、過日(6月29日)に実施されました授業参観及び各学年の懇談会へのご参加誠にありがとうございました。授業参観については、計118名(約69%)の参加を、各学年の懇談会については、計67名(約39%)の参加をいただきました。お子様の授業参加の様子、先生方の指導状況の確認、さらには、各学年の今後の予定や指導方針の周知徹底等々盛りだくさんでした。

課題としてあげられたのは、1)各学年で懇切丁寧に資料を準備したにもかかわらず、懇切に余裕がなかったことと、2)学習面における保護者の皆様からご要望やご指摘がいくつかが挙げられたこと、2点です。特に、日程や時間の設定については今後検討をさせていただきます。また、学習面について今後は適切に対応して参ります。ご指摘もさせていただきます。ご指導をお願いいたします。

味のある話から...

【こんな感動的なお話があります】※ 昨年度、9月21日(第17号)に一度紹介したものです。

~夢を追うことの大切さ(いかにして生徒の夢を大きく育てていくか)~

みなさんは武田双雲という方をご存じですか。3年前の大河ドラマ「天地人」のタイトル文字を書いた書家として知られ、テレビにも最近時々出ています。その武田さんにまつわる若い頃(現在37歳)のエピソードです。

武田さんは、最初25歳くらいまでNTTに勤務していました。いくら字がうまくても書道家では飯が食えないという理由からの就職であったのですが何か毎日が楽しくない。そんな中、ある時、路上ライブでサクソフを吹いている人の演奏を聞いて、自然と泣いてきた。自分もこんなふうに入を感動させることをやってみたいと思い立って、何と会社を辞めます。

そして、路上に出て「幾らかでもいいのでお気持ちをいただければ、あなたの好きな文字を書いて差し上げます」と商売を始めました。最初のお客さんは、酔っぱらいで、「松田聖子」と書いてくれとせがまれました。「おまえ、本当に字がうまいなあ」とほめられ、千円をいただいたのも束の間、何とそのお客は武田さんの書いた気持ちの込められた字を書いた紙を路上にいと簡単に捨てて立ち去ったのです。ああ、やっぱり会社やめなきゃ良かった、これじゃあ食っていけないと思っ

たそうです。しかし、彼の偉いところは、そこでくじけなかった。次は、原宿かどこかで、ある女性に「愛」という文字を書いてくれと頼まれ、一生懸命書いたら、その女性が感動してぼろぼろと泣くんです。失恋間もない彼女にとって武田さんの「愛」という文字が大きな勇気を与えてくれたのです。

その後、武田さんは、人を感動させることができるなら、この仕事を続けようと精一杯頑張ります。そのうち、吉永小百合さん主演の映画「北の零年」のタイトル文字などの依頼が入り、現在では超有名人となっています。「**幸せは獲得するものではなく、まして、自然と防れるものでもない。気づくことだ。**」とは、弱冠三十幾つにして言った彼の言葉ですが、何と感動させる話ではありませんか。先週出された2年生の職場体験の感想文(学年だより形式にて)を一つ一つ読んでいて、この話を思い出したので、再度引用させていただきました。このようなご時世だからこそ、子どもたちには常に大きい夢を持たせたいものです。(それが、大人目から見て実現不可能なものだからと言って決して笑うことなく、どうしたら実現可能となるかアドバイス等を与えながら・)

☆大切なお知らせ☆ 敷地内への乗り入れが激減しました。

過日(7月6日)、文書にて「学校の校地への乗り入れ禁止」についてご理解とご協力を求めたところ、さっそく適切に対応いただき感謝申し上げます。学校としてもさまざま気づかない点がありますので、気兼ねなく情報提供をしてくださ

いますよう重ねてお願い申し上げます。